



2022年10月4日

株式会社 阿波銀行

有限会社エムアンドエムの「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、有限会社エムアンドエム（取締役 小川 美香、本社：徳島県鳴門市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	有限会社エムアンドエム
所在地	徳島県鳴門市撫養町黒崎字松島 45 番地 41
代表者	小川 美香
業種	釣り用品製造・販売業
設立	2000年7月11日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年10月4日



有限会社エムアンドエム 取締役 小川 美香

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会 経済	女性活躍の 推進	性別による差別なく、女性が平等に仕事上の機会を得ることができる職場を目指します。	① 女性管理職登用の目標設定		
			② 2024年度までに女性管理職1名登用		
環境 経済	環境配慮型 サービス・ 製品の提供	持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。	① 製品・サービスの環境に配慮した企画開発・設計基準の設定		
			② 2026年度までに廃材を利用した自社製品の完成、販売開始		
社会	社会・地域 活動の情報 発信の推進	地域社会の一員として、地域・社会への貢献活動を積極的に行い、地域の魅力を広く社内外にPRいたします。	① 自社周辺の海の清掃等地域の環境保護に関する活動の企画、参加		
			② 2024年度までに自社SNS等にて活動を掲載		
社会 経済	シニア人材の 活用	地域の高齢者が生き生きと暮らせるように、高齢者が定年を超えても継続して働ける機会を創出します。	① 高齢者の再雇用制度を就業規則にて制定		
			② 希望する高齢者の再雇用100%維持		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。